



精 炆 器 展

2022. 12.9 - 12.25



料金別納郵便

Ichinokura Sakazuki Art Museum



精炔器展 vol.16

2022/12/9(金) → 12/25(日)

製陶技術・技法の盛衰が激しい美濃の産地で、三十数年ぶりに復活した工芸的装飾のやきもの「精炔器」。黄みを帯びたきめ細かい肌、化粧掛けの多彩な技法で装飾した器は、手仕事の温かみとレトロな雰囲気が魅力です。食器やインテリアなども多数展示いたします。期間中には実演・絵付けのワークショップも予定しております。ぜひご高覧並びにご参加ください。

◆主催◆ 精炔器研究会（アダチノボタリ・伊藤純代・猪俣育代・大山孝子・北川喜久枝・栗木栄子・児山文子・曾根洋司・高木伸彦・田川裕之・中根陽子・日比野衣里・平手快枝・ふくべ窯）

【在廊日】12/9(金) (曾根洋司)

【実演日のお知らせ】「化粧掛」や「イチチン」、「刷毛打ち」な技法紹介・実演を行います。

【日時】12/9(金)、10(土)、11(日)、18(日) 各日13時～ 【会場】ギャラリー「宙」

ワークショップのお知らせ

定員：20名(予約優先)

精炔器の飯碗1点・皿(18cm)1点。化粧土を使って絵付けをします。出来上がった器は後日焼成してお持ち帰りいただけます。

【日時】12月17日(土)13:30～15:30 【参加費】3,500円(税込)(送料別)

【会場】幸兵衛窯作陶館 【申込先】市之倉さかづき美術館

TEL: 0572-24-5911 MAIL: info@sakazuki.or.jp

市之倉さかづき美術館
ギャラリー「宙」

MAP

岐阜県多治見市市之倉町6-30-1 ☎507-0814

TEL / 0572-24-5911

OPEN / 10:00～17:00 CLOSE / 12/13(火)、20(火)。

年末年始の休館のお知らせ 12/26(月)～1/5(木)

<https://www.sakazuki.or.jp>

